寺井中だより

学校の代表メールアドレスが新しくなりました。
【新メールアドレス】　terai-jhs@nomi.ed.jp

令和５年 11 月 15 日（水）　　NO. 5
発行者　寺井中学校校長　　佃　洋子

校訓：和して学ばん
汗して生きん
創造の力みがかん

□　感動の連続・文化祭を終えて…

「皆輝笑祭（かいきしょうさい）～皆がアイドル　一人一人が輝く一番星～」をスローガンに掲げ、生徒一人一人の笑顔が輝き、一生懸命になることを楽しめる文化祭を目指して、生徒会役員会が中心となり、様々な企画を創意工夫してくれました。

数年ぶりの、全校生徒が一堂に会する文化祭です。

まず、校歌斉唱に圧倒されました。歌には、言葉で説明しなくても、心に語りかけてくる力があります。寺井中学校の校訓「和して学ばん　汗して生きん　創造の力みがかん」が込められた校歌。全校生徒が心を一つにして、力強く斉唱する歌声に、各自の愛校心と文化祭へ向けての頑張りへの自負を感じました。感動です。

合唱コンクールではどのクラスも、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮しました。当日の発表もさることながら、本番に至るまでの学級の取組過程が実に素晴らしかったのです。自分たちの力で、自分たちにしか歌えない歌を歌おうと、細かいところにも気を配り、級友同士で、助言し合って本番を迎えました。自治の力に頼もしさを感じました。感動です。

朗読劇でも、キャストやスタッフが短い練習期間に切磋琢磨し、完成度の高い舞台で観衆を物語の世界に引き込みました。迫真の演技と、それを支える一体化したスタッフ・ワーク。「本気で頑張ることはかっこいい。」と見ている人全員が感じたと思います。感動です。

その他、吹奏楽部の演奏、文化系の部活動紹介ビデオ、美術部・陶芸部・華道部の作品や、授業の探究活動の成果物等の展示も行いました。一生懸命に取り組んだことが伝わる発表や展示でした。

まさに「皆がアイドル　一人一人が輝く一番星」。
寺井中生の誰もかれもが輝く文化祭となりました。









※行事内容と生徒の様子は学校 HP でもご紹介しています。
※文化祭についての学年だよりを全学年ともに発行しています。
　ぜひご覧ください。

□　10月を終えて…

実りの秋を迎え、能美市主催の行事が行われました。

1・3年生は、キャリア教育事業「ようこそ先輩」の講演会で、能美市出身の方から、信念をもって自分の道を切り拓いていく生き方について学びました。学年により講師は違えども、やはり、人生の先輩が話される内容には共通することがありました。自分の夢をかなえるには、時には厳しい現実に直面することもあり、けれど、その時に、どうその事象をとらえるかが大切だ、という内容でした。困難なことも、自分を磨くチャンスだと前向きにとらえて、成長の糧としていってほしいものです。



2年生はサイエンス・セミナーを開催し、北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）の学長である寺野稔先生にお話を伺いました。テーマは「身の回りの不思議と先端科学技術」です。日々の生活の中で、「あれ？どうして？不思議だな。」と感じることに、興味関心を持つことが、最先端の科学技術の発展につながると、例を挙げて分かりやすく説明していただきました。

未来を生きる生徒の心に、科学の芽が育つと嬉しく思います。

□　お知らせ　□

●令和５年度卒業式について

今年度は、石川県公立高等学校の入試日程を鑑みて、能美市内3中学校とも次の通り、卒業式を挙行いたします。※　詳細は決まり次第、お知らせします。

日時：令和6年3月9日（土）　9：30～
場所：寺井中学校　体育館

●新しい支援員について

支援員として、2学期より二羽先生が赴任しました。高校の数学教師の経験を活かして、毎日午前中、数学の授業のサポートを行っています。

●生徒を性暴力から守り抜くために

性暴力は「魂の殺人」とも呼ばれ、子供たちの尊厳と権利を著しく侵害し、生涯にわたって回復しがたい重大な影響を与えるものです。決して許されることではありません。

学校は、生徒からの相談には迅速かつ適切に対応できるように努めてまいります。

※　学校以外にも、相談窓口があります。
いしかわ性暴力被害者支援センター「パープルサポートいしかわ」HPをご参照ください。